

## 林業技術センターにおける平成18年のヤマブドウ糖度上昇経過

### 1 研究のねらい

ヤマブドウの収穫は当センターヤマブドウ栽培試験地においても一般に目安とされている糖度14度を目安に涼実紫1号、2号、4号、5号の糖度を収穫期まで調査したので、糖度上昇経過について報告する。

### 2 調査方法と結果

(1) 調査方法：林業技術センター内ヤマブドウ栽培試験地において9月5日から約10日毎に糖度測定調査を行った。調査用の果実は、偏りが少なくなるように1樹の上下左右及び表と裏側のそれぞれから10房選び、それぞれの房の上部と下部から1粒ずつの計2粒、合計20粒採取した。採取の後には20粒ともビニール袋に入れて

まとめて潰し、得られた果汁を糖度計で測定した。

(2) 結果：今回及び平成11年(8月27日～9月27日)の品種毎の調査結果は下図1～4に示すとおりとなった。1号については、平成11年とほぼ同じ傾向となったが、2号は平成11年より低目に、4号と5号については高目の糖度となった。

### 3 今後の進め方

2号は9月25日から27日までに3度以上上昇していたが、調査果実の着粒数の異なることから生じたデータと考えられるため、この点も含め継続調査を行うとともに、葉量との関係についても調査する予定である。

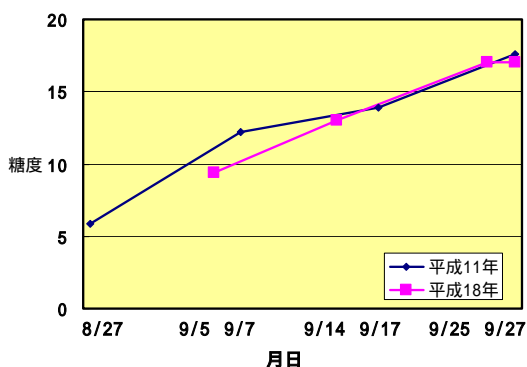


図-1 涼実紫1号の糖度変化

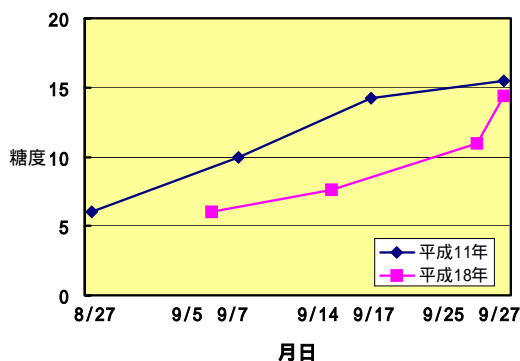


図-2 涼実紫2号の糖度変化

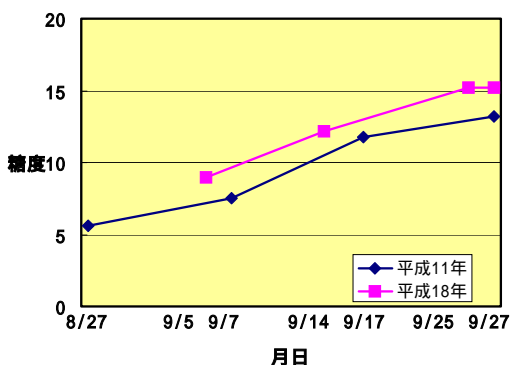


図-3 涼実紫4号の糖度変化

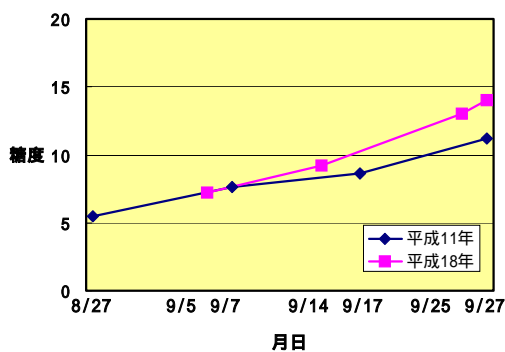


図-4 涼実紫5号の糖度変化

(担当 林産利用部 上席専門研究員 小原孝文)

連絡先

028-3623 岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第三地割 560-11 TEL019(697)1536  
 岩手県林業技術センター FAX019(697)1410  
 ホームページアドレス <http://www.pref.iwate.jp/~hp1017/>